

平成 24 年 度

十和田市病院事業会計
決算審査意見書

凡 例

- 1 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
比率が1,000%以上となる場合は、***印で表示し、具体的数値を掲げないこととした。
- 2 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 各表中の用例は、次のとおりである。
 - 「0.0」…………… 該当数値はあるが単位未満のもの(0を含む。)
 - 「△」…………… 減数又は負数
 - 「-」…………… 該当数値のないもの又は算出不能のもの

十市監委第42号
平成25年8月7日

十和田市長 小山田 久 様

十和田市監査委員 高野 洋 三

十和田市監査委員 豊川 泰 市

平成24年度十和田市病院事業会計決算審査
意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された
平成24年度十和田市病院事業会計決算について審査した結果、
次のとおり意見を提出します。

目 次

I 審 査 の 概 要

1 審 査 の 対 象	病 院	1
2 審 査 の 期 間	病 院	1
3 審 査 の 方 法	病 院	1

II 審 査 の 結 果

1 予 算 執 行 状 況

(1) 収 益 的 収 入 及 び 支 出	病 院	2
(2) 資 本 的 収 入 及 び 支 出	病 院	3

2 経 営 状 況

(1) 経 営 成 績	病 院	3
(2) 業 務 実 績	病 院	4

3 財 政 状 態

(1) 資 産	病 院	5
(2) 負 債	病 院	5
(3) 資 本	病 院	5
(4) 財 政 の 分 析	病 院	6

III 審 査 意 見	病 院	6
-------------	-----	---

IV 別 表 資 料

第1表 予 算 決 算 比 較 表	病 院	8
第2表 収 益 的 収 支 比 較 表	病 院	10
第3表 費 用 使 途 別 比 較 表	病 院	12
第4表 業 務 実 績 表	病 院	14
第5表 診 療 科 別 患 者 数 ・ 診 療 収 益 比 較 表	病 院	16
第6表 貸 借 対 照 表 比 較 表	病 院	18
第7表 経 営 分 析 表	病 院	20

I 審査の概要

1 審査の対象

平成24年度十和田市病院事業会計決算

2 審査の期間

平成25年6月27日から平成25年8月7日まで

3 審査の方法

この審査に当たっては、提出された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ当事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを確認するため、諸帳簿及び証書類との照合や担当職員の説明を聴取するなどの審査を実施した。

Ⅱ 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

1 予算執行状況（別表資料 第1表参照）

(1) 収益的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率	決 算 額 構成比率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 収 益	7,648,205,000	7,561,192,679	△ 87,012,321	98.9	100.0
医 業 収 益	6,774,525,000	6,668,540,763	△ 105,984,237	98.4	88.2
医 業 外 収 益	676,170,000	694,212,034	18,042,034	102.7	9.2
特 別 利 益	197,510,000	198,439,882	929,882	100.5	2.6

〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	決 算 額 構成比率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 費 用	9,042,756,000	8,420,081,939	622,674,061	93.1	100.0
医 業 費 用	8,516,894,000	7,870,526,461	646,367,539	92.4	93.5
医 業 外 費 用	519,182,000	491,641,919	27,540,081	94.7	5.8
特 別 損 失	6,680,000	57,913,559	△ 51,233,559	867.0	0.7

収益的収入の決算額は、7,561,192,679円で執行率が98.9%、収益的支出の決算額は、8,420,081,939円で執行率が93.1%、不用額は、622,674,061円となっている。

収入の構成比率は、医業収益が88.2%、医業外収益が9.2%、特別利益が2.6%となり、支出の構成比率は、医業費用が93.5%、医業外費用が5.8%、特別損失が0.7%となっている。

なお、特別損失で決算額が予算額を上回っているが、これは地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書きの規定によるものである。

(2) 資本的収入及び支出

[収 入]

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	983,467,000	923,458,500	△ 60,008,500	93.9
企 業 債	156,500,000	144,000,000	△ 12,500,000	92.0
出 資 金	699,943,000	699,943,000	0	100.0
固定資産売却代金	119,815,000	73,286,000	△ 46,529,000	61.2
補 助 金	7,209,000	6,229,500	△ 979,500	86.4

[支 出]

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率
	円	円	円	%
資 本 的 支 出	1,123,695,000	1,114,462,254	9,232,746	99.2
建 設 改 良 費	166,141,000	157,008,850	9,132,150	94.5
企 業 債 償 還 金	957,554,000	957,453,404	100,596	100.0

資本的収入の決算額は、923,458,500円で執行率が93.9%、資本的支出の決算額は、1,114,462,254円で執行率が99.2%、不用額は、9,232,746円となっている。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額191,003,754円は、過年度分損益勘定留保資金190,648,361円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額355,393円で補填している。

2 経 営 状 況

(1) 経 営 成 績 (別表資料 第2表参照)

総 収 益	7,545,272,892	円
総 費 用	8,424,264,619	円
純 損 失	878,991,727	円

当年度の経営成績は、878,991,727円の純損失（前年度は 536,154,533円の純損失）を生じ、
収支比率は、前年度より 4.1ポイント低下して 89.6%となっている。

最近2か年の経営成績の状況は、次表のとおりである。

経 営 成 績 の 状 況

年 度 項 目	平成24年度	平成23年度	対前年度	
			増減	増減率
総 収 益 (A)	7,545,272,892 円	7,897,743,580 円	△ 352,470,688 円	△ 4.5 %
総 費 用 (B)	8,424,264,619 円	8,433,898,113 円	△ 9,633,494 円	△ 0.1 %
純 損 失 (A)-(B)	878,991,727 円	536,154,533 円	342,837,194 円	63.9 %
収 支 比 率 (A)/(B)	89.6 %	93.6 %	△ 4.0 点	—

① 収 益

総収益は、7,545,272,892円で、前年度に比較して 352,470,688円（4.5%）の減少となっている。これは、医業収益 216,239,296円（3.1%）、特別利益 110,411,602円（35.7%）、医業外収益 25,819,790円（3.6%）のいずれも減少したことによる。

② 費 用

総費用は、8,424,264,619円で、前年度に比較して 9,633,494円（0.1%）の減少となっている。これは、医業費用 38,123,803円（0.5%）は増加したが、医業外費用 44,343,045円（7.4%）、特別損失 3,414,252円（5.6%）が減少したことによる。

(2) 業 務 実 績（別表資料 第4表参照）

診療の状況は、次表のとおりである。

診 療 状 況

年 度 項 目	平成24年度	平成23年度	対前年度		
			増減	増減率	
年間延患者数	入 院	93,378 人	102,309 人	△ 8,931 人	△ 8.7 %
	外 来	154,251 人	152,577 人	1,674 人	1.1 %
	合 計	247,629 人	254,886 人	△ 7,257 人	△ 2.8 %
病 床 利 用 率	67.5 %	73.8 %	△ 6.3 点	—	

年間延入院患者数は、前年度より 8,931人（8.7%）減少して 93,378人となり、年間延外来患者数は、前年度より 1,674人（1.1%）増加して 154,251人となっている。

病床利用率は、前年度より 6.3ポイント低下して 67.5%となっている。

3 財 政 状 態 (別表資料 第6表、第7表参照)

(1) 資 産

資産の期末現在高は、13,844,184,423円で、内訳は、固定資産が 12,559,257,725円、流動資産が 1,264,513,698円、繰延勘定が 20,413,000円となり、前年度に比較して 1,134,679,163円 (7.6%)の減少となっている。

① 固 定 資 産

固定資産は、前年度に比較して 936,999,281円 (6.9%)の減少となっている。これは、有形固定資産の減少であって、車両 3,185,975円 (935.6%)は増加したが、建物 568,817,549円 (4.6%)、器械備品 229,139,613円 (32.7%)、土地 119,981,434円 (40.6%)等が減少したことによる。

② 流 動 資 産

流動資産は、前年度に比較して 88,218,882円 (6.5%)の減少となっている。これは、現金預金 3,735,803円 (41.9%)は増加したが、未収金 90,593,024円 (7.1%)、貯蔵品 1,361,661円 (1.9%)が減少したことによる。

③ 繰 延 勘 定

繰延勘定は、控除対象外消費税が前年度に比較して 109,461,000円 (84.3%)の減少となっている。

(2) 負 債

負債の期末現在高は、1,361,803,061円で、内訳は、固定負債が 600,876,669円、流動負債が 760,926,392円となり、前年度に比較して 345,915,815円 (20.3%)の減少となっている。

① 固 定 負 債

固定負債は、企業債が前年度に比較して 197,509,283円 (24.7%)の減少となっている。

② 流 動 負 債

流動負債は、前年度に比較して 148,406,532円 (16.3%)の減少となっている。これは、一時借入金 20,000,000円 (6.9%)等は増加したが、未払金 169,056,656円 (27.5%)が減少したことによる。

(3) 資 本

資本の期末現在高は、12,482,381,362円で、内訳は、資本金が 19,319,677,154円、剰余金が △6,837,295,792円となり、前年度に比較して 788,763,348円 (5.9%)の減少となっている。

① 資本金

資本金は、前年度に比較して 83,998,879円(0.4%)の増加となっている。これは、借入資本金 615,944,121円(4.3%)は減少したが、自己資本金 699,943,000円(14.6%)が増加したことによる。

② 剰余金

剰余金は、前年度に比較して 872,762,227円(14.6%)の減少となっている。これは、資本剰余金 6,229,500円(1.8%)は増加したが、当年度純損失 878,991,727円が生じたことによる。

(4) 財政の分析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

財務比率のなかで、固定資産の調達と自己資本及び固定負債との関係を示す固定資産対長期資本比率は、前年度より0.1ポイント上昇して96.0%となっている。また、短期負債の支払能力を測定する流動比率は、前年度より17.4ポイント上昇して166.2%となっている。

Ⅲ 審査意見

平成24年度の経営状況をみると、総収益は前年度に比べ 352,470,688円(4.5%)減の 7,545,272,892円となっている。一方、総費用では前年度に比べ 9,633,494円(0.1%)減の 8,424,264,619円であり、当年度純損失は 878,991,727円となっている。この結果、当年度未処理欠損金は 7,192,216,439円、累積欠損金比率は 108.1%となった。

平成24年度は、消化器病センター開設に伴う病棟の再編成やハイケアユニットの開設など、医療の質向上に向けた取り組みのほかに、在宅診療連携拠点事業を開始し地域との連携強化を進めている。さらには婦人科診療の再開などにより充実度を増し、今後の地域医療支援病院の承認取得に向けた取り組みが行われている。

医業収益は、全患者数が前年度に比べ 7,257人減少し、延 247,629人となったことなどから 216,239,296円(3.1%)減少し、6,655,825,532円となっている。入院患者は 8,931人(8.7%)減少し 93,378人となっており、入院収益は 309,518,293円(6.4%)の減、外来患者は 1,674人(1.1%)増加し 154,251人となっており、外来収益は 87,196,866円(5.1%)増加している。

医業費用については、前年度に比べ、材料費で 87,532,424円(5.7%)の減及び減価償却費で 38,495,677円(3.8%)の減などがみられるが、医師や看護師の増員などにより、給与費が 180,274,872円(4.6%)の増、研究研修費も 8,410,523円(45.7%)の増となり、合計で 38,123,803円(0.5%)増の 7,808,952,044円となっている。

平成22年7月からの地方公営企業法の全部適用以降、これまで医師を始めとする病院職員が危機感をもって経営形態の見直しや改善に鋭意取り組んできており、平成24年度においても前年度に比べ

入院収益では減収となったものの外来収益は増収となり、引き続き単年度の資金収支の黒字化を達成している。

病院経営は依然として厳しい状況にあり、今後において想定される多額な医療機器や医事システムの更新費用などと合わせ、市からの特別支援の終了にも対応できる経営体制を構築していかなければならないことから、引き続き医師の確保に努めるとともに、関係職員一丸となって収益の増加並びに経常経費の削減に努めるなど健全な経営に向けての改善を強く進め、もって、上十三地域の中核病院として「より質の高い医療の確保」を目指し、地域住民の健康の保持等福祉の向上に引き続き取り組むよう望むものである。

IV 別 表 資 料

第1表 予算決算比較表 (消費税及び地方消費税込み)

(1) 収益的収入及び支出

[収 入]

区 分	平成24年度			平成23年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 病院事業収益	7,648,205,000	7,561,192,679	98.9	7,453,259,000	7,912,202,079	106.2	△ 4.4
1 医業収益	6,774,525,000	6,668,540,763	98.4	6,544,146,000	6,883,147,556	105.2	△ 3.1
2 医業外収益	676,170,000	694,212,034	102.7	712,979,000	720,157,144	101.0	△ 3.6
3 特別利益	197,510,000	198,439,882	100.5	196,134,000	308,897,379	157.5	△ 35.8

[支 出]

区 分	平成24年度			平成23年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 病院事業費用	9,042,756,000	8,420,081,939	93.1	8,784,728,000	8,440,031,565	96.1	△ 0.2
1 医業費用	8,516,894,000	7,870,526,461	92.4	8,167,171,000	7,841,857,359	96.0	0.4
2 医業外費用	519,182,000	491,641,919	94.7	547,377,000	536,846,295	98.1	△ 8.4
3 特別損失	6,680,000	57,913,559	867.0	70,180,000	61,327,911	87.4	△ 5.6

(2) 資本的収入及び支出

〔収 入〕

区 分	平成 24 年度			平成 23 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 資本的収入	983,467,000	923,458,500	93.9	545,932,000	544,030,740	99.7	69.7
1 企業債	156,500,000	144,000,000	92.0	—	—	—	皆増
2 出資金	699,943,000	699,943,000	100.0	541,919,000	541,919,000	100.0	29.2
3 固定資産 売却代金	119,815,000	73,286,000	61.2	0	0	—	皆増
4 補助金	7,209,000	6,229,500	86.4	4,013,000	2,111,740	52.6	195.0

〔支 出〕

区 分	平成 24 年度			平成 23 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 資本的支出	1,123,695,000	1,114,462,254	99.2	753,342,000	748,690,794	99.4	48.9
1 建設改良費	166,141,000	157,008,850	94.5	15,288,000	10,637,705	69.6	***
2 企業債償還金	957,554,000	957,453,404	100.0	738,054,000	738,053,089	100.0	29.7

第2表 収益的収支比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

[収 入]

科 目	平 成 2 4 年 度		平 成 2 3 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%
病 院 事 業 収 益	7,545,272,892	100.0	7,897,743,580	100.0	△ 352,470,688	△ 4.5
医 業 収 益	6,655,825,532	88.2	6,872,064,828	87.0	△ 216,239,296	△ 3.1
入 院 収 益	4,531,850,235	60.1	4,841,368,528	61.3	△ 309,518,293	△ 6.4
外 来 収 益	1,782,248,009	23.6	1,695,051,143	21.5	87,196,866	5.1
そ の 他 医 業 収 益	341,727,288	4.5	335,645,157	4.2	6,082,131	1.8
医 業 外 収 益	691,007,573	9.2	716,827,363	9.1	△ 25,819,790	△ 3.6
受 取 利 息 配 当 金	400	0.0	600	0.0	△ 200	△ 33.3
補 助 金	26,644,000	0.4	17,073,000	0.2	9,571,000	56.1
他 会 計 負 担 金	434,106,000	5.8	504,780,000	6.4	△ 70,674,000	△ 14.0
他 会 計 補 助 金	143,652,000	1.9	125,158,000	1.6	18,494,000	14.8
患 者 外 給 食 収 益	1,398,370	0.0	1,432,424	0.0	△ 34,054	△ 2.4
そ の 他 医 業 外 収 益	85,206,803	1.1	68,383,339	0.9	16,823,464	24.6
特 別 利 益	198,439,787	2.6	308,851,389	3.9	△ 110,411,602	△ 35.7
過 年 度 損 益 修 正 益	930,787	0.0	112,718,389	1.4	△ 111,787,602	△ 99.2
そ の 他 特 別 利 益	197,509,000	2.6	196,133,000	2.5	1,376,000	0.7
収 入 合 計 (A)	7,545,272,892	100.0	7,897,743,580	100.0	△ 352,470,688	△ 4.5

(注) 予算科目の見直しにより、「負担金交付金」は「他会計負担金」及び「他会計補助金」へ変更となり、「青森県精神科救急医療システム事業委託料」及び「青森県高齢者等地域リハビリテーション広域支援センター委託料」は、「その他医業外収益」へと統合されたため、平成23年度の金額及び構成比を修正している。

〔支 出〕

科 目	年 度		年 度		対 前 年 度			
	平 成 2 4 年 度	平 成 2 3 年 度	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%		
病 院 事 業 費 用	8,424,264,619	100.0	8,433,898,113	100.0	△ 9,633,494	△ 0.1		
医 業 費 用	7,808,952,044	92.7	7,770,828,241	92.2	38,123,803	0.5		
給 与 費	4,138,227,919	49.1	3,957,953,047	46.9	180,274,872	4.6		
材 料 費	1,447,276,682	17.2	1,534,809,106	18.2	△ 87,532,424	△ 5.7		
経 費	1,225,576,321	14.6	1,243,024,238	14.8	△ 17,447,917	△ 1.4		
経 営 審 議 会 費	49,657	0.0	123,382	0.0	△ 73,725	△ 59.8		
減 価 償 却 費	962,932,333	11.4	1,001,428,010	11.9	△ 38,495,677	△ 3.8		
資 産 減 耗 費	8,083,240	0.1	15,095,089	0.2	△ 7,011,849	△ 46.5		
研 究 研 修 費	26,805,892	0.3	18,395,369	0.2	8,410,523	45.7		
医 業 外 費 用	557,399,016	6.6	601,742,061	7.1	△ 44,343,045	△ 7.4		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	309,833,476	3.7	322,321,491	3.8	△ 12,488,015	△ 3.9		
繰 延 勘 定 償 却	109,461,000	1.3	143,050,000	1.7	△ 33,589,000	△ 23.5		
患 者 外 給 食 材 料 費	3,336,546	0.0	3,144,626	0.0	191,920	6.1		
雑 支 出	134,767,994	1.6	133,225,944	1.6	1,542,050	1.2		
特 別 損 失	57,913,559	0.7	61,327,811	0.7	△ 3,414,252	△ 5.6		
過 年 度 損 益 修 正 損	11,218,125	0.1	61,327,811	0.7	△ 50,109,686	△ 81.7		
固 定 資 産 売 却 損	46,695,434	0.6	—	—	46,695,434	皆増		
支 出 合 計 (B)	8,424,264,619	100.0	8,433,898,113	100.0	△ 9,633,494	△ 0.1		
収 支 差 引 (A)－(B)	△ 878,991,727	—	△ 536,154,533	—	△ 342,837,194	△ 63.9		

(注)名称変更により「運営委員会費」は「経営審議会費」とした。

第3表 費用使途別比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

年度 科目	人 件 費						物 件 費	
	平成24年度		平成23年度		対前年度		平成24年度	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	
	円	%	円	%	円	%	円	
病院事業費用	4,138,275,919	49.1	3,958,067,047	46.9	180,208,872	4.6	4,285,988,700	
医業費用	4,138,275,919	49.1	3,958,067,047	46.9	180,208,872	4.6	3,670,676,125	
給与費	4,138,227,919	49.1	3,957,953,047	46.9	180,274,872	4.6	—	
材料費	—	—	—	—	—	—	1,447,276,682	
経費	—	—	—	—	—	—	1,225,576,321	
経営審議会費	48,000	0.0	114,000	0.0	△ 66,000	△ 57.9	1,657	
減価償却費	—	—	—	—	—	—	962,932,333	
資産減耗費	—	—	—	—	—	—	8,083,240	
研究研修費	—	—	—	—	—	—	26,805,892	
医業外費用	—	—	—	—	—	—	557,399,016	
支払利息及び 企業債取扱諸費	—	—	—	—	—	—	309,833,476	
繰延勘定償却	—	—	—	—	—	—	109,461,000	
患者外給食材料費	—	—	—	—	—	—	3,336,546	
雑支出	—	—	—	—	—	—	134,767,994	
特別損失	—	—	—	—	—	—	57,913,559	
過年度損益修正損	—	—	—	—	—	—	11,218,125	
固定資産売却損	—	—	—	—	—	—	46,695,434	
合計	4,138,275,919	49.1	3,958,067,047	46.9	180,208,872	4.6	4,285,988,700	

(注) 1 科目は、損益計算書の科目による。

2 人件費は、「給料」、「手当」、「法定福利費」、「賃金」、「報酬」及び「退職手当負担金」の合計額である。

及びその他の経費					合 計				
構成比	平成23年度		対前年度		平成24年度		平成23年度		対前年度 増減率
	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	金額	構成比	
%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
50.9	4,475,831,066	53.1	△ 189,842,366	△ 4.2	8,424,264,619	100.0	8,433,898,113	100.0	△ 0.1
43.6	3,812,761,194	45.3	△ 142,085,069	△ 3.7	7,808,952,044	92.7	7,770,828,241	92.2	0.5
—	—	—	—	—	4,138,227,919	49.1	3,957,953,047	46.9	4.6
17.2	1,534,809,106	18.2	△ 87,532,424	△ 5.7	1,447,276,682	17.2	1,534,809,106	18.2	△ 5.7
14.6	1,243,024,238	14.8	△ 17,447,917	△ 1.4	1,225,576,321	14.6	1,243,024,238	14.8	△ 1.4
0.0	9,382	0.0	△ 7,725	△ 82.3	49,657	0.0	123,382	0.0	△ 59.8
11.4	1,001,428,010	11.9	△ 38,495,677	△ 3.8	962,932,333	11.4	1,001,428,010	11.9	△ 3.8
0.1	15,095,089	0.2	△ 7,011,849	△ 46.5	8,083,240	0.1	15,095,089	0.2	△ 46.5
0.3	18,395,369	0.2	8,410,523	45.7	26,805,892	0.3	18,395,369	0.2	45.7
6.6	601,742,061	7.1	△ 44,343,045	△ 7.4	557,399,016	6.6	601,742,061	7.1	△ 7.4
3.7	322,321,491	3.8	△ 12,488,015	△ 3.9	309,833,476	3.7	322,321,491	3.8	△ 3.9
1.3	143,050,000	1.7	△ 33,589,000	△ 23.5	109,461,000	1.3	143,050,000	1.7	△ 23.5
0.0	3,144,626	0.0	191,920	6.1	3,336,546	0.0	3,144,626	0.0	6.1
1.6	133,225,944	1.6	1,542,050	1.2	134,767,994	1.6	133,225,944	1.6	1.2
0.7	61,327,811	0.7	△ 3,414,252	△ 5.6	57,913,559	0.7	61,327,811	0.7	△ 5.6
0.1	61,327,811	0.7	△ 50,109,686	△ 81.7	11,218,125	0.1	61,327,811	0.7	△ 81.7
0.6	—	—	46,695,434	皆増	46,695,434	0.6	—	—	皆増
50.9	4,475,831,066	53.1	△ 189,842,366	△ 4.2	8,424,264,619	100.0	8,433,898,113	100.0	△ 0.1

第4表 業務実績表 (消費税及び地方消費税抜き)

項 目		平成24年度	平成23年度	対 前 年 度 増 減
病 床 数		379 床	379 床	0.0 %
年 間 延 患 者 数	入院	93,378 人	102,309 人	△ 8.7 %
	外来	154,251 人	152,577 人	1.1 %
	計	247,629 人	254,886 人	△ 2.8 %
1 日 平 均 患 者 数	入院	255.8 人	279.5 人	△ 8.5 %
	外来	629.6 人	627.9 人	0.3 %
病 床 利 用 率		67.5 %	73.8 %	—
職 員 数	医 師	40 人	38 人	2 人
	看 護 部 門	275 人	264 人	11 人
	薬 剤 部 門	13 人	13 人	0 人
	医 療 技 術 部 門	50 人	50 人	0 人
	給 食 部 門	4 人	4 人	0 人
	事 務 部 門	21 人	21 人	0 人
	計	403 人	390 人	13 人
患 者 1 日 1 人 当 たり 収 益		26,878 円	26,961 円	△ 0.3 %
患 者 1 日 1 人 当 たり 費 用		31,535 円	30,487 円	3.4 %

備

考

一般病床 325床、 精神病床 50床、 感染症病床 4床

$$\text{1日平均入院患者数} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※入院診療日数} \\ \text{24年度 365日 23年度 366日} \end{array}$$

$$\text{1日平均外来患者数} = \frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※外来診療日数} \\ \text{24年度 245日 23年度 243日} \end{array}$$

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$$

$$\text{患者1日1人当たり収益} = \frac{\text{医業収益}}{\text{年間延患者数}}$$

$$\text{患者1日1人当たり費用} = \frac{\text{医業費用}}{\text{年間延患者数}}$$

第5表 診療科別患者数・診療収益比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

(1) 患者数

区 分	入 院				外 来			
	平成24年度		平成23年度	対前年度	平成24年度		平成23年度	対前年度
	患者数	構成比	患者数	増減率	患者数	構成比	患者数	増減率
	人	%	人	%	人	%	人	%
消化器内科	10,952	11.7	10,521	4.1	12,917	8.4	12,544	3.0
呼吸器内科	5,105	5.5	5,232	△ 2.4	5,575	3.6	5,307	5.0
循環器内科	4,689	5.0	7,511	△ 37.6	10,238	6.6	10,804	△ 5.2
神経内科	—	—	—	—	1,079	0.7	1,179	△ 8.5
総合内科部門	6,528	7.0	7,283	△ 10.4	6,904	4.5	6,842	0.9
小 児 科	3,209	3.4	3,453	△ 7.1	10,115	6.5	10,509	△ 3.7
外 科	14,431	15.5	15,682	△ 8.0	11,793	7.6	11,431	3.2
がん 総 合 診 療 部 門	2,600	2.8	3,719	△ 30.1	1,658	1.1	1,877	△ 11.7
整 形 外 科	13,839	14.8	15,863	△ 12.8	12,739	8.3	12,595	1.1
産 婦 人 科	1,228	1.3	34	***	2,105	1.4	296	611.1
眼 科	218	0.2	188	16.0	7,514	4.9	7,315	2.7
耳 鼻 咽 喉 科	1,110	1.2	1,286	△ 13.7	5,032	3.3	5,053	△ 0.4
泌 尿 器 科	5,189	5.6	6,238	△ 16.8	16,923	11.0	17,051	△ 0.8
メ ン タ ル ヘ ル ス 科	10,317	11.1	10,399	△ 0.8	20,474	13.3	20,187	1.4
脳 神 経 外 科	12,109	13.0	14,080	△ 14.0	9,335	6.0	10,615	△ 12.1
皮 膚 科	1,811	1.9	820	120.9	8,566	5.5	7,689	11.4
放 射 線 科	—	—	—	—	2,434	1.6	2,524	△ 3.6
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	—	—	—	—	8,388	5.4	8,709	△ 3.7
麻 酔 科	43	0.0	—	皆増	412	0.3	—	皆増
地 域 連 携	—	—	—	—	50	0.0	50	0.0
合 計	93,378	100.0	102,309	△ 8.7	154,251	100.0	152,577	1.1
1 日 平 均	255.8	—	279.5	△ 8.5	629.6	—	627.9	0.3

(注1) 日数 入院 24年度 365日 23年度 366日
外来 24年度 245日 23年度 243日

(注2) 診療科名の変更により、「第一内科」「第二内科」「第三内科」はそれぞれ「消化器内科」「呼吸器内科」「循環器内科」とした。

(2) 診療収益

区 分	入 院				外 来			
	平成24年度		平成23年度	対前年度	平成24年度		平成23年度	対前年度
	金 額	構成比	金 額	増 減 率	金 額	構成比	金 額	増 減 率
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
消化器内科	523,155	11.5	486,113	7.6	141,743	7.9	150,146	△ 5.6
呼吸器内科	186,315	4.1	191,467	△ 2.7	85,055	4.8	75,681	12.4
循環器内科	518,187	11.4	707,781	△ 26.8	119,748	6.7	108,165	10.7
神経内科	—	—	—	—	5,878	0.3	5,734	2.5
総合内科部門	266,942	5.9	310,761	△ 14.1	65,421	3.7	60,390	8.3
小 児 科	138,102	3.1	145,322	△ 5.0	96,007	5.4	100,428	△ 4.4
外 科	838,679	18.5	864,155	△ 2.9	298,589	16.8	304,759	△ 2.0
がん 総合 診療 部門	126,357	2.8	179,070	△ 29.4	26,506	1.5	30,639	△ 13.5
整形外科	514,976	11.4	633,975	△ 18.8	94,147	5.3	84,399	11.5
産婦人科	83,676	1.8	2,229	***	31,891	1.8	2,234	***
眼 科	7,932	0.2	6,718	18.1	32,241	1.8	28,706	12.3
耳鼻咽喉科	40,574	0.9	44,645	△ 9.1	27,515	1.5	26,177	5.1
泌尿器科	271,116	6.0	288,152	△ 5.9	379,471	21.3	362,647	4.6
メンタル ヘルス科	218,130	4.8	218,982	△ 0.4	160,309	9.0	136,211	17.7
脳神経外科	607,925	13.4	732,020	△ 17.0	88,360	5.0	94,676	△ 6.7
皮 膚 科	62,869	1.4	29,979	109.7	40,801	2.3	29,239	39.5
放射線科	26,350	0.6	—	皆増	56,086	3.1	62,095	△ 9.7
リハビリ テーション科	98,566	2.2	—	皆増	29,894	1.7	32,007	△ 6.6
麻 酔 科	1,999	0.0	—	皆増	2,586	0.1	—	皆増
地域連携	—	—	—	—	0	0.0	718	皆減
合 計	4,531,850	100.0	4,841,369	△ 6.4	1,782,248	100.0	1,695,051	5.1
平均(1日1人)	48,532 円	—	47,321 円	2.6	11,554 円	—	11,109 円	4.0

第6表 貸借対照表比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目		借 方				対 前 年 度	
		平成 24 年 度		平成 23 年 度		増 減 額	増 減 率
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
	年 度	円	%	円	%	円	%
資 産 の 部	固 定 資 産	12,559,257,725	90.7	13,496,257,006	90.1	△ 936,999,281	△ 6.9
	有 形 固 定 資 産	12,558,057,725	90.7	13,495,057,006	90.1	△ 936,999,281	△ 6.9
	土 地	175,655,004	1.3	295,636,438	2.0	△ 119,981,434	△ 40.6
	建 物	11,684,572,049	84.4	12,253,389,598	81.8	△ 568,817,549	△ 4.6
	構 築 物	201,858,283	1.5	224,104,943	1.5	△ 22,246,660	△ 9.9
	器 械 備 品	472,468,251	3.4	701,607,864	4.7	△ 229,139,613	△ 32.7
	車 両	3,526,493	0.0	340,518	0.0	3,185,975	935.6
	その他有形固定資産	19,977,645	0.1	19,977,645	0.1	0	0.0
	建設仮勘定	0	0.0	0	0.0	0	—
	無 形 固 定 資 産	1,200,000	0.0	1,200,000	0.0	0	0.0
	その他無形固定資産	1,200,000	0.0	1,200,000	0.0	0	0.0
	投 資	0	0.0	0	0.0	0	—
	長 期 貸 付 金	0	0.0	0	0.0	0	—
	流 動 資 産	1,264,513,698	9.1	1,352,732,580	9.0	△ 88,218,882	△ 6.5
	現 金 預 金	12,646,001	0.1	8,910,198	0.0	3,735,803	41.9
	未 収 金	1,179,660,371	8.5	1,270,253,395	8.5	△ 90,593,024	△ 7.1
	医 業 未 収 金	1,133,148,352	8.2	1,260,712,218	8.4	△ 127,563,866	△ 10.1
	医 業 外 未 収 金	40,824,724	0.3	9,018,762	0.1	31,805,962	352.7
	その他未収金	5,687,295	0.0	522,415	0.0	5,164,880	988.7
	未収消費税還付金	0	0.0	0	0.0	0	—
	貯 蔵 品	72,207,326	0.5	73,568,987	0.5	△ 1,361,661	△ 1.9
	薬 品	35,670,305	0.3	42,114,329	0.3	△ 6,444,024	△ 15.3
	診 療 材 料	35,335,023	0.2	30,045,403	0.2	5,289,620	17.6
給 食 材 料	1,201,998	0.0	1,409,255	0.0	△ 207,257	△ 14.7	
その他流動資産	0	0.0	0	0.0	0	—	
繰 延 勘 定	20,413,000	0.2	129,874,000	0.9	△ 109,461,000	△ 84.3	
控除対象外消費税	20,413,000	0.2	129,874,000	0.9	△ 109,461,000	△ 84.3	
資 産 合 計	13,844,184,423	100.0	14,978,863,586	100.0	△ 1,134,679,163	△ 7.6	

		貸 方					
科 目		平 成 2 4 年 度		平 成 2 3 年 度		対 前 年 度	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
		円	%	円	%	円	%
負 債 の 部	固 定 負 債	600,876,669	4.3	798,385,952	5.3	△ 197,509,283	△ 24.7
	企 業 債	600,876,669	4.3	798,385,952	5.3	△ 197,509,283	△ 24.7
	引 当 金	0	0.0	0	0.0	0	—
	流 動 負 債	760,926,392	5.5	909,332,924	6.1	△ 148,406,532	△ 16.3
	一 時 借 入 金	310,000,000	2.3	290,000,000	2.0	20,000,000	6.9
	未 払 金	445,673,201	3.2	614,729,857	4.1	△ 169,056,656	△ 27.5
	医 業 未 払 金	174,293,364	1.3	242,808,046	1.6	△ 68,514,682	△ 28.2
	貯 蔵 品 購 入 未 払 金	121,236,227	0.9	210,129,066	1.4	△ 88,892,839	△ 42.3
	医 業 外 未 払 金	1,160,021	0.0	2,732,395	0.0	△ 1,572,374	△ 57.5
	そ の 他 未 払 金	146,174,689	1.0	155,483,150	1.1	△ 9,308,461	△ 6.0
	未 払 消 費 税	2,808,900	0.0	3,577,200	0.0	△ 768,300	△ 21.5
	未 払 費 用	0	0.0	0	0.0	0	—
	そ の 他 流 動 負 債	5,253,191	0.0	4,603,067	0.0	650,124	14.1
	預 り 金	3,753,191	0.0	3,103,067	0.0	650,124	21.0
	そ の 他 の 流 動 負 債	1,500,000	0.0	1,500,000	0.0	0	0.0
負 債 合 計		1,361,803,061	9.8	1,707,718,876	11.4	△ 345,915,815	△ 20.3
資 本 の 部	資 本 金	19,319,677,154	139.6	19,235,678,275	128.4	83,998,879	0.4
	自 己 資 本 金	5,508,344,830	39.8	4,808,401,830	32.1	699,943,000	14.6
	借 入 資 本 金	13,811,332,324	99.8	14,427,276,445	96.3	△ 615,944,121	△ 4.3
	企 業 債	13,811,332,324	99.8	14,427,276,445	96.3	△ 615,944,121	△ 4.3
	剰 余 金	△ 6,837,295,792	△ 49.4	△ 5,964,533,565	△ 39.8	△ 872,762,227	△ 14.6
	資 本 剰 余 金	354,920,647	2.6	348,691,147	2.3	6,229,500	1.8
	受 贈 財 産 評 価 額	19,618,407	0.2	19,618,407	0.1	0	0.0
	補 助 金	335,302,240	2.4	329,072,740	2.2	6,229,500	1.9
	寄 附 金	0	0.0	0	0.0	0	—
	欠 損 金	7,192,216,439	△ 52.0	6,313,224,712	△ 42.1	878,991,727	13.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	7,192,216,439	△ 52.0	6,313,224,712	△ 42.1	878,991,727	13.9	
資 本 合 計		12,482,381,362	90.2	13,271,144,710	88.6	△ 788,763,348	△ 5.9
負 債 資 本 合 計		13,844,184,423	100.0	14,978,863,586	100.0	△ 1,134,679,163	△ 7.6

(注)平成24年度より「医業未払金」の科目が「医業未払金」と「貯蔵品購入未払金」に分かれたため、平成23年度の金額及び構成比を修正している。

第7表 経営分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目		算式	平成24年度	平成23年度
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産} + \text{繰延勘定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	90.9%	91.0%
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	9.1	9.0
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	△ 9.6	△ 7.7
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}} \times 100$	104.1	101.6
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債}} \times 100$	5.5	6.1
財務比率	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$	96.0	95.9
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 945.1	△ 1,167.4
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	166.2	148.8
	負債比率	$\frac{\text{負債合計} + \text{借入資本金}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 1,141.7	△ 1,395.6
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	89.6	93.6
	医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	85.2	88.4
その他	企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度当年度償却費} + \text{純年度利益}} \times 100$	1,140.6	158.6
	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{医業収益}} \times 100$	62.2	57.6
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{医業収益}} \times 100$	△ 7.6	△ 6.5

(注) 総資産 = 固定資産 + 流動資産 + 繰延勘定
 総資本 = 負債 + 資本
 自己資本 = 自己資本金 + 剰余金
 固定負債 = 固定負債 + 借入資本金

基 数	内 容
$\frac{12,559,257,725 \text{ 円} + 20,413,000 \text{ 円}}{13,844,184,423 \text{ 円}} \times 100$	それぞれの総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるとされている。なお、両者の比率の合計は100となる。
$\frac{1,264,513,698 \text{ 円}}{13,844,184,423 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{\Delta 1,328,950,962 \text{ 円}}{13,844,184,423 \text{ 円}} \times 100$	総資本とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいとされている。 なお、三者の比率の合計は100となる。
$\frac{14,412,208,993 \text{ 円}}{13,844,184,423 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{760,926,392 \text{ 円}}{13,844,184,423 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{12,559,257,725 \text{ 円}}{14,412,208,993 \text{ 円} + \Delta 1,328,950,962 \text{ 円}} \times 100$	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものとされている。
$\frac{12,559,257,725 \text{ 円}}{\Delta 1,328,950,962 \text{ 円}} \times 100$	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
$\frac{1,264,513,698 \text{ 円}}{760,926,392 \text{ 円}} \times 100$	1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、200%以上が理想比率とされている。
$\frac{1,361,803,061 \text{ 円} + 13,811,332,324 \text{ 円}}{\Delta 1,328,950,962 \text{ 円}} \times 100$	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。
$\frac{7,545,272,892 \text{ 円}}{8,424,264,619 \text{ 円}} \times 100$	総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すもので、比率が高いほど経営状態は良好である。
$\frac{6,655,825,532 \text{ 円}}{7,808,952,044 \text{ 円}} \times 100$	業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断されるものである。
$\frac{957,453,404 \text{ 円}}{962,932,333 \text{ 円} + \Delta 878,991,727 \text{ 円}} \times 100$	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益との合計額を比較したものである。
$\frac{4,138,275,919 \text{ 円}}{6,655,825,532 \text{ 円}} \times 100$	医業収益に対する人件費の割合を示すものである。
$\frac{760,926,392 \text{ 円} - 1,264,513,698 \text{ 円}}{6,655,825,532 \text{ 円}} \times 100$	企業経営の健全性を確保するためには、不良債務のないことが不可欠であるので、不良債務比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示している。